

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成26年 8月 28日

大分県知事 殿

提出者

住 所 大分県豊後大野市犬飼町田原2984番地2
氏 名 有限会社 宮成工務店
代表取締役 宮成孝治
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0974-37-2216

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

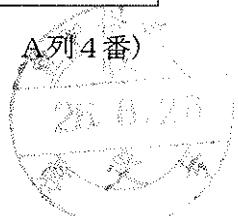
事業場の名称	有限会社 宮成工務店
事業場の所在地	大分県豊後大野市犬飼町田原2984番地2
計画期間	平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	¥ 57, 793, 200-
③ 従業員数	13名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	解体工事 ・がれき類（コンクリート塊）→自社で再生碎石として再資源化 ・木くず →再生処理業者に委託してチップ（合材用、燃料用）として再資源化 →自社で中間処理して再資源化

(日本工業規格

A列4番)



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図)											
<pre> graph TD 社長[社長] --> 取締役[取締役] 取締役 --> 事務員[事務員] 事務員 --- 重機運転手[重機運転手] 事務員 --- 作業員[作業員] </pre>											
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">【前年度（25年度）実績】</th> </tr> <tr> <th>産業廃棄物の種類</th> <th>がれき類</th> <th>木くず</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排 出 量</td> <td>831.78 t</td> <td>277.2 t</td> </tr> </tbody> </table>			【前年度（25年度）実績】			産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	排 出 量	831.78 t	277.2 t
【前年度（25年度）実績】											
産業廃棄物の種類	がれき類	木くず									
排 出 量	831.78 t	277.2 t									
<p>① 現状</p> <p>(これまでに実施した取組)</p> <p>実寸発注の実施（木くず）</p>											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">【目標】</th> </tr> <tr> <th>産業廃棄物の種類</th> <th>がれき類</th> <th>木くず</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排 出 量</td> <td>600 t</td> <td>200 t</td> </tr> </tbody> </table>			【目標】			産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	排 出 量	600 t	200 t
【目標】											
産業廃棄物の種類	がれき類	木くず									
排 出 量	600 t	200 t									
<p>②計画</p> <p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>余剰材の引き取り（木くず）</p>											
産業廃棄物の分別に関する事項											
<table border="1"> <tr> <td>①現状</td> <td colspan="2">(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> ・がれき類、木くずは分別すると共に、他の廃棄物に混入しないよう に分別、保管する。 </td> </tr> <tr> <td>②計画</td> <td colspan="2">(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記の分別を徹底する。</td> </tr> </table>			①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)			<ul style="list-style-type: none"> ・がれき類、木くずは分別すると共に、他の廃棄物に混入しないよう に分別、保管する。 		②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記の分別を徹底する。	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)										
	<ul style="list-style-type: none"> ・がれき類、木くずは分別すると共に、他の廃棄物に混入しないよう に分別、保管する。 										
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記の分別を徹底する。										

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
		【前年度（25年度）実績】	
		産業廃棄物の種類	がれき類
① 現状		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	831.78 t t
(これまでに実施した取組)			
		【目標】	
		産業廃棄物の種類	がれき類
② 計画		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	600 t t
(今後実施する予定の取組)			
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
		【前年度（25年度）実績】	
		産業廃棄物の種類	がれき類 木くず
① 現状		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	なし t t
		自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	831.78 t 277.2 t
(これまでに実施した取組)			
		【目標】	
		産業廃棄物の種類	がれき類 木くず
② 計画		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	なし t
		自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	600 t 200 t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度(年度) 実績】				
①現状	産業廃棄物の種類	なし				
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	t			
		(これまでに実施した取組)				
		なし				
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	なし				
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	t			
		(今後実施する予定の取組)				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度(25 年度) 実績】		
① 現状	産業廃棄物の種類	木くず		
	全処理委託量	277.2 t	t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	
	再生利用業者への 処理委託量	277.2 t	t	
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	
		(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	
	全処理委託量	200 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	200 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			